

チャート&コンパスから
単元の目標を考える

公共 トレーニング

第1編

「公共の扉」を ひらく

(大項目 A に対応)

- A-1 青年期の心理と課題
- A-2 平等と公正
- A-3 「より良く生きる」こと
- A-4 一神教の教え 人間と社会の多様性と共通性
- A-5 東洋の宗教と思想
- A-6 日本の風土と神仏への信仰
- A-7 江戸時代の学問と近代化へのあゆみ
- A-8 義務論と功利主義
- A-9 医療技術の進歩と生命倫理
- A-10 近代科学の成立と近代的人間像の誕生
- A-11 近代国家と社会契約説
- A-12 ヘーゲルとマルクス
- A-13 人間としての在り方生き方と実存主義
- A-14 公共性の復権と他者についての思考
- A-15 公正な社会と個人

「子ども」が「大人」になるのはいつか

目標

高校生は「大人」なのだろうか、「子ども」なのだろうか？また、「子ども」や「大人」と感じるのは、どのような場面なのだろうか？

チャート

青年期／第二の誕生／第二次性徴／自我のめざめ／思春期／心理的離乳／第二反抗期／エリクソン／アイデンティティの確立／アイデンティティの拡散／葛藤（コンフリクト）／欲求不満（フラストレーション）／フロイト／防衛機制／マズロー／自己実現

キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

&

青年期とは、人生の中でどのように位置付けられる時期だろうか。その特徴を知り、この時期に求められる私たちの課題について、考えてみよう。

トレーニング

選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

[1] 次のア～エは、自我・自己・個性の形成と社会や他者との関わりについて考え方を説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。(13倫理 本)

ア マズローは、自己実現に至る欲求の五つの階層のなかで、身体の安全を求める欲求より上位に、他者に認められたい欲求をおいた。

イ フィヒテは、自己を伝統的な価値や社会の通念への従属から解放して、自由な価値創造の主体として肯定する意志を、力への意志と名づけた。

ウ マーガレット・ミードは、サモア島などの調査から、歴史的・地域的な状況が個性の形成に大きく影響すると考えた。

エ ユングは、個人の社会的経験を通じて後天的に身についた集合的無意識と自我の関連を、神話や伝説の分析を通して指摘した。

① ア 正 イ 正 ウ 誤 エ 正 ② ア 正 イ 正 ウ 誤 エ 誤

③ ア 正 イ 誤 ウ 正 エ 正 ④ ア 正 イ 誤 ウ 正 エ 誤

⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤 エ 正 ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤 エ 誤

⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正 エ 正 ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 正 エ 誤

[2] 次のア・イは、マズローが考えた欲求の理論についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。(18倫理 本)

ア 他者と関わり親密な関係を築きたいという、愛情と所属の欲求が満たされると、承認（自尊）の欲求が生じるようになる。

イ 生理的欲求、安全の欲求などの欠乏欲求が満たされると、自己実現の欲求という、より高次の欲求が生じるようになる。

① ア 正 イ 正 ② ア 正 イ 誤 ③ ア 誤 イ 正 ④ ア 誤 イ 誤

トレーニング 「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去間に挑戦してみよう。

[3] 働くことや職業を選択することは経済的な自立だけでなく、青年期においては自立した人格の形成にとって重要な役割を果たす。職業選択に関する次の具体例ア～ウと、それぞれの例にあてはまる人格形成に関する記述A～Cの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。(14倫理 本)

ア 私は、就職活動では自分の適性や長所を理解し、自己アピールができるように取り組んできた。しかし、不採用の経験が重なって、自分の価値が分からなくなり、社会から孤立しているように感じてしまう。

イ 私は、関心をもった職業について幅広く調べるだけでなく、現実にその職業と関わるために、就業体験にも行ってみた。そうしたなかで、生涯にわたって打ち込める仕事をじっくり探すことが大切だと考えるようになった。

ウ 私は、仕事の内容は問わず、自分が生活していく収入と安定した身分が保証されることを優先して職に就いた。ただ、最近は仕事に慣れてきて、自分の働きぶりを上司や同僚から認めてもらいたいと思うようになった。

A オルポートが挙げた、成熟した人格の特徴。

人間としての平等と公正は、どのように考えられているだろうか

目標

互いを尊重する社会の実現に向けて、世界で起こっている社会的な課題に対し、**ロールズの考え方**を用いたり、「平等」や「公正」の言葉の違いに注目しながら、**課題解決の方法**を構想してみよう。

チャート

ロールズ／「善に対する正の優越」／原初状態／
無知のヴェール／『正義論』／正義の二つの原理／
平等な自由の原理／公正な機会均等の原理／格差原理／
リベラリズム（自由主義）／
ノージック／『アナーキー・国家・ユートピア』／
「最小国家」／「獲得の正義」／「移転の正義」／
リバタリアニズム（自由至上主義）／
コミュニタリアリズム（共同体主義）

キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

まずは、どの社会活動においても**全体利益と一部犠牲の対立**があり、**利益か公正か**という選択・判断が問われているという視点を持つことが大切。

そこには、「平等」「公正」という2つのキーワードが重要となる。

現代社会の諸課題として、

- ① よりよい環境を求めるが、逆に周辺住民にとっては環境を悪くしてしまう例
- ② わが国における社会保障のあり方
など、現実の社会生活で起こり得る課題が挙げられる。

トレーニング

選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

[1] 以下の社会のあり方に關する思想についての記述として**適当でないものを**、次の①～④のうちから一つ選べ。(12 現社 本)

- ① ブライスは、地方自治は民主主義の最良の学校であるとして、地方自治を確立することが、民主主義を実現する上の基礎であることを主張した。
- ② J.S.ミルは、他者に何ら危害を及ぼさない限り、個人の自由は最大限尊重されるべきであるとして、個人の利益と社会の利益との調和を重んじた。
- ③ リースマンは、現代では、人々の社会的性格が「伝統指向型」や「他人指向型」から「内部指向型」へと変わってきたことを指摘した。
- ④ ロールズは、公正としての正義という概念を定式化し、機会均等などの条件が満たされない限り、格差や不平等は容認されるべきではないと考えた。

[2] より良い社会のあり方の探求に関する記述として最も適當なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(16 現社 本)

- ① J.ロールズは、恵まれない人々の状況が改善されるという条件のもとでのみ、生まれつき恵まれた人々がその利益を得ることが許容されるという考え方を示した。
- ② J.S.ミルは、人は自由するためにその行動に責任があり、個人として生きることは同時に「社会参加（アンガジュマン）」を意味するものであると考えた。
- ③ T.ホップズは、幸福は計算可能であり、「最大多数の最大幸福」を立法などの基準にするべきとした。
- ④ M.ホルクハイマーは、福祉が目指す方向として、潜在能力が確保される平等を重視した。

トレーニング

「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去間に挑戦してみよう。

[3] 「現代社会」の授業が始まった頃に先生が、社会で起こる問題を考える際に手掛かりとなる次の【考え方A】・【考え方B】と、様々な制度や政策を紹介してくれた。そして、問題を自分で考え、結論を導き出すことの大切さについて話してくれた。このことに関して、下の問い（問1～3）に答えよ。(21 現社 本改)

【考え方A】 幸福な社会は、どのようにすれば実現できるだろう。そもそも人はどんなときに幸福を感じるだろうか。それは、楽しいことや快適なことがあったときではないか。反

対に、人は苦痛を感じるときに不幸なのではないか。

人間の基本的な性質がこのようなものであるなら、「快」の量が多いほど、また「苦」の量が少ないほど、その社会は幸福な社会ということになる。「快」と「苦」は量として測定でき、幸福の量を計算することが可能であれば、「快」の総量から「苦」の総量を差し引いたものを、幸福量とみなすことができる。

そうであるなら、社会全体の幸福量を最大にすることによって、幸福な社会が実現できることになる。

【考え方B】 望ましい社会を構想する場合、正義とは何か、公正な社会はどのようにあるべきか、という問い合わせに答えなければならないのではないか。そのために思考実験をしてみよう。

自分がどのような境遇になるか分からず、また、境遇を決めることもできないという条件で、生まれ変わることができるとする。この場合、自由が奪われた境遇や、恵まれない境遇に生まれ変わりたいなどと、ほとんどの人は思わないだろう。

そうであるなら、社会の全メンバーの自由を最大限尊重しつつも、実際に恵まれない境遇にある人に対して、生活を改善していくような社会が望ましいことになる。

問1 【考え方A】 には、ある基本的な考え方方が含まれている。それは次のうちどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 個々人によって幸福の感じ方は異なる。
- ② 個々人に幸福を平等に分配しなければならない。
- ③ 個々人には幸福を求める義務が最初からある。
- ④ 個々人の幸福は足し合わせることができる。

問2 【考え方B】 には、ある基本的な考え方方が含まれている。それは次のうちどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 人間はみな自分が生まれた社会の影響を受けながら育つのだ

から、現在の自分の境遇に対して社会が責任をもつべきである。

- ② 人間はみな生まれた時の環境はそれぞれ別々で、一人ひとりは独自の存在なのだから、各々の現在の境遇を個性だと考えるべきである。
- ③ 人間は人生を自分で選んで決定しているのだから、その意味ではみな現在の自分の境遇に対して自分が責任をもつべきである。
- ④ 人間はどのような境遇に生まれるか自分で選んだわけではないのだから、その意味ではみな同じだと考えるべきである。

問3 制度や政策には、様々な考え方方が背景にある。【考え方A】と【考え方B】は、どのような制度や政策と関連しているか。

それについて、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つずつ選べ。

- ① 投票などで明らかになった多数者の意思に基づいて、政策の基本方針を決めるような制度
- ② 累進課税によって所得を再分配するなどして、社会保障を充実させるような政策
- ③ 外国との間で、互いに旅行や学習、就労の機会が得られるようにするなど、異文化間の相互理解を促進するような制度
- ④ 様々な規制を緩和するなどして、経済活動の自由を最大限にすることを目的とするような政策

チャレンジ 「大学入学共通テスト」に挑戦してみよう。

① 高校の現代社会の時間に「共同体を問い直す」というテーマで授業が行われた。次の配布プリントは、その時に配布されたある社会学者の文章の一部であり、後のミニレポートは、この授業を受けたイノウエさんが書いたものである。それぞれの文章を読み、後の問い合わせよ。(22現社 本改)

配布プリント

近代の個人化は、個人を共同体の拘束から解放し、自由と自律性を約束する意義を担ったが、その反面で自己決定・自己責任という論理を個人に強いてきた。そして「つながり」や「絆」が希薄化し、他者と共に生きるという社会的なもの(共同性)の本質が失われつつある。こうした事態に危機意識を感じて、しばしば「つながり」や「絆」の必要性が声高に呼ばれる。

確かに、「絆」や「つながり」は④人間の共同性のために不可欠である。しかし、個人化が進んだ今日、かつてのような共通の価値規範による拘束を前提にした共同体に先祖返りすることはありえない。論点は、個人化を前提とした共同性はいかにして可能かという問い合わせである。もはやかつてのように共同体の眠りについた個人ではなく、⑤自分で自律した個人を前提にした共同性の構築を考えるほかない。

(今田高俊「個人化のもとで共同体はいかにして可能か」)

問 先生は次のように説明した。「配布プリントの文章を読んで、私は個人の価値観や能力を大切にすることが重要なのだと思いました。これから社会やコミュニティは、多様性(ダイバーシティ)がキーワードになるのかもしれませんね。つまり一人一人が違いをいかしつつ、共同体にとってかけがえのない存在になるわけです。このことは、これまで不利益を被り、不平等を感じていた人々の人権を尊重することにもつながります」。この説明を聞いたイノウエさんは、自治体や企業などで行われている取組みについて調べた。

それぞれの個性や能力を承認し、一人一人の活躍を促すため

の取組みの事例として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ある企業では、これまで管理職に就く女性が少なかったので、女性管理職比率の数値目標を引き上げた。
- ② ある企業では、資金調達のために、株主だけでなく、一般的な投資家に対しても財務情報を公開し、幅広い人々にその企業の株式の購入を促した。
- ③ ある自治体では、これまで障害者が参加できるスポーツ大会が少なかったので、ルールや用具を工夫することで、すべての人がともに楽しめるスポーツ大会を企画した。
- ④ ある自治体では、同性カップルが共同生活する上で多くの困難があったが、同性パートナーシップ制度を導入することで、家族向け公営住宅への入居を可能にするなどした。

まとめと発展

(1) ロールズが提唱した、「善に対する正の優越」とはどのような考え方か。

[]

(2) ロールズの考える正義の二つの原理をそれぞれ答えよう。

[]

(3) 「平等」と「公正」の違いはどこにあるか考えてみよう。

[]

(4) 自宅のそばに高速鉄道が建設されたとしよう。この鉄道は騒音や振動がひどく、沿線の住民が健康被害に悩まされている。これに対し、どう対応するか考えてみよう。

[]

古来より存在する、人類共通の謎とは何だろうか

目標

チャート

神話／自然学者／アルケー／タレス／ピュタゴラス／ポリス／ヘラクレイトス／ロゴス／エンペドクレス／デモクリトス／ソフィスト／プロタゴラス／「人間は万物の尺度」／ソクラテス／問答法／「無知の知」／フィロソフィア／魂への配慮／プラトン／イデア／想起／エロース／善のイデア／哲人政治／四元徳／知恵・勇気・節制・正義／アリストテレス／幸福／観想／形相（エイドス）／質料（ヒュラー）／知性的徳／習性的徳／中庸／「ボリス的動物」／全体的正義／部分的正義／配分的正義／調整的正義／友愛

キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

&

アルケーは何かという謎に、自然学者がどのような思考をしたのかを理解しよう。また、ソフィストの活躍した時代に生きた3人の哲学者における「倫理的価値」をもとに、自分自身が今大切にしていることの価値基準はどこにあるのか、以下の問い合わせ参考にして考えてみよう。

- ① 「よい人」とはどのような人か？
- ② 「よい人生」とはどのような人生か？
- ③ 「よりよい社会」とはどのような社会で、そのような社会を創るために必要なことは何か？

トレーニング 選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

[1] タレスに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(06倫理 追)

- ① 世界は生成変化のうちにあり、静止しているものはないと考えた。
- ② 世界は根本的原理によって説明ができる、それは水であると考えた。
- ③ 世界は不死なる魂と美しい数的秩序の調和のうちにあると考えた。
- ④ 世界は土・水・火・空気の離合集散から成り立っていると考えた。

[2] ソクラテスに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(04倫理 本)

- ① デルフォイの神託がソクラテス以上の知者はいないと告げたことを誇りとし、問答によって人々に真理そのものを説いた。
- ② 神靈（ダイモン）を導入して青年たちを新しい宗教に引き込み、彼らを堕落させたと告発され、アテネを追放された。
- ③ 自らを「無知の知」に基づく知者と公言し、アテネにアカデメイアという学校を創設し、多くの弟子たちを教えた。
- ④ 「汝自身を知れ」というデルフォイ神殿の標語のもとに、問答法によって人々とともに知の探究に努めた。

[3] プラトンの考え方と合致するものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(10倫理 本)

- ① イデアは個物に内在する眞の本質であり、感覚ではなく、知性だけがそれを捉えることができる。
- ② イデアは生成消滅しない眞の存在であり、感覚ではなく、知性だけがそれを捉えることができる。
- ③ イデアは個物に内在する眞の本質であり、感覚は知性の指導のもとにそれを捉えることができる。
- ④ イデアは生成消滅しない眞の存在であり、感覚は知性の指導のもとにそれを捉えることができる。

[4] 自然の事物に関するアリストテレスの思想の記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(02倫理 追)

- ① 眼前の花が美しいのは、その花の個体としての色や形のゆえではなく、その花が永遠の「美そのもの」にあずかることによる。
- ② 動植物に様々な種が存在しているのは、種類ごとに固有な形相が各個体に内在し、それが発現してくることによる。
- ③ 生物を含むすべての事物のあり方が個体ごとに異なるのは、それを構成する原子の形態と配列と位置が異なることによる。
- ④ 事物全体は永遠の火として存続するが、個体ごとに変化していくのは、そこにおいて相互に対立する力のうち一方が他方に優越することによる。

トレーニング

「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去問に挑戦してみよう。

[5] 「プラトンの立場に対して、アリストテレスは自己実現としての人間の幸福を別の仕方で論じている。アリストテレスの幸福についての記述として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(03倫理 追)

- ① 人間の幸福とは苦痛によって乱されることのない魂の平安であり、これを実現するには、公的生活から離れ、隠れて生きるべきである。
- ② 人間の幸福とは肉体という牢獄から魂が解放されることであ

り、これを実現するには、魂に調和と秩序をもたらす音楽や数学に専心すべきである。

③ 人間の幸福とは自己自身の内省を通して、宇宙の理と通じ合うことにあり、そのためには自らの運命を心静かに受け入れることが大切である。

④ 人間の幸福とは行為のうちに実現しうる最高の善であり、これを実現するためには、よい習慣づけによる倫理的徳の習得が不可欠である。

チャレンジ

「大学入学共通テスト」に挑戦してみよう。

[1] 真理に関して、様々な宗教や思想家による真理についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(22倫理 本)

- ① ソクラテスは、ソクラテス自身が持っている真理を、対話相手に教え込むために、産婆術（助産術）に喻えられる対話活動を重ねた。
- ② イスラームにおいて、ムハンマドは、神の真理の言葉を託された者であり、彼によって示された言行・慣行も、信者の生活規範となっている。
- ③ 中世ヨーロッパのスクロ哲学では、神学は哲学に仕えるべきものとされ、哲学の真理は信仰に基づく神学の真理に優越すると考えられた。
- ④ ブッダは、生來の身分ごとに異なる義務をそれぞれ全うすることで、真理を体得できると說いた。

[2] 人間の生き方をめぐる様々な宗教や思想家の考え方についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(22倫理 本)

- ① アリストテレスによれば、人間は、知的な徳の中でも実践的な徳である思慮（フロニエシス）を働かせて、行為や情念に過剰や不足がある状態を避けるべきである。
 - ② 回心後、各地で布教活動をしたパウロは、信徒が信仰・正義・愛の三つに基づいて倫理的に生活することを勧めたが、これらは後にキリスト教の三元徳と呼ばれた。
 - ③ イエスが語ったとされる「実に、神の国はあなたがたの中にある」という言葉は、黄金律と呼ばれ、後にJ.S.ミルによって功利主義の精神を表現するものとして重視された。
 - ④ 苦しみに耐え忍ぶ実践としての忍辱を重視した大乗仏教では、他者の忍辱の修行を妨げないようにするために、苦しむ人を助けるという慈悲の実践を控えることが推奨された。
- [3] Bは次の資料を見付け、Aに見せた。後の会話を読み、会話中の [a]・[b] に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。(22倫理 本)

資料

もし誰かが私の理解と行きが正しくないと批判し、そのことを示してくれるならば、ありがたく過ちを正そう。なぜなら、私は真理を求めているのであり、誰も真理によって害されたことはないのだから。対して、自己への欺きと無知にとどまる者こそ、害を被っているのである。
(マルクス・アウレリウス『自省録』より)

B：この資料によると、私は自分が面倒なことを背負い込んだり、不快な思いをしたりするのが怖くて、議論を避けたわけだから、[a]ってことになるね。

A：なるほど。確か、ローマ皇帝のマルクス・アウレリウスって、ストア派の哲学者でもあったんだよね。ストア派って、[b]って考えたって授業で習ったよね。

B：そうした思想が、この資料の背景にあるのかもしれないね。

- ① a 真理を見ようとせず、無知による害を受けかねない
b 喜怒哀楽の情念に惑わされない人間が賢者である
- ② a 真理を見ようとせず、無知による害を受けかねない
b 人間は情念をありのままに受け入れて、惑わされないようにすべき
- ③ a 無益な議論を避けることで、自分にとっての真理に対して誠実だった
b 理性を持つ人間は、自然の理法に平等にあずかることができる
- ④ a 無益な議論を避けることで、自分にとっての真理に対して誠実だった
b 人間は理性によって情念を従わせ、幸福になることができる

まとめと発展

(1) アルケーはどういう意味か。また自然学者はアルケーを何だと捉えたか例を挙げよ。

[]

(2) ソクラテスはなぜ死刑の判決をそのまま受け入れたのだろうか。

[]

(3) プラトンが理想とした政治はどのような政治だろうか。

[]

(4) 配分的正義とは何か。また、現代社会において配分的正義の考え方に対する社会の制度やしくみは何か。

[]

(5) 「よい社会とは何か」について友人と議論する際に、あなたはどんなテーマを提供するか。

[]

世界に大きな影響を与える一神教の教えにはどのような共通点があるのだろうか

目標

現代の世界には多くの宗教が存在しており、中でも中近東で生まれた一神教は、多くの人たちに影響を与えている。ユダヤ教、キリスト教、イスラームの教えを学び、一神教の特徴を捉えよう。

チャート

宗教／一神教／ユダヤ教／選民思想／ヤハウェ（ヤーウェ）／『旧約聖書』／預言者／モーセ／十戒／律法／イエス／アガペー／隣人愛／黄金律／キリスト／メシア／『新約聖書』／立法主義／ペトロ／パウロ／原罪／贖罪／三元徳／三位一体論／アウグスティヌス／恩寵／東方正教会／イスラーム／ムハンマド／メッカ／アッラー／ウンマ／『コーラン』（『クルーン』）／最後の審判／偶像崇拜の禁止／ムスリム／シャリーア／六信五行／啓典の民／ジハード
キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

&

3つの宗教について、預言者、教典、現在広まっている地域等、自分なりに表にしてまとめることが有効である。そして以下の手がかりを参考しながら、一神教の特徴について考えよう。

- ① 3つの宗教の共通点は何か。
- ② 3つの宗教は日常生活にどのような影響を与えていているだろうか。
- ③ 現代社会において一神教はどのような影響を与えていているだろうか。

トレーニング

選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

[1] 律法の説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(16倫理 本)

- ① イスラエル人は、律法を守れば祝福が与えられ、律法を破れば裁きの神としてのヤハウェに厳しく罰せられるとされている。
- ② 律法の中心をなす十戒は、神の絶対性に関わる宗教的な規定（義務）と人間のあり方に関わる道徳的な規定（義務）から成り立っている。
- ③ イスラエル人は、エジプトに移り住む際の心構えとして神から与えられた律法を、神と民との間に結ばれた契約の微しおとみなしている。
- ④ 律法に従って神の恩恵に応える限り、イスラエル人は神に選ばれた特別な民として、神から民族の繁栄を約束されている。

[2] イエスの教えについての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(16倫理 本)

- ① 愛を実践する生き方の基本として、「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」と說いた。
- ② ユダヤ教の教典に書かれた律法を重視し、たとえ形式的であっても律法を厳格に順守しなければならないと說いた。
- ③ 旧約聖書の根幹をなす「敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい」という教えを受け継ぎ、敵をも赦す普遍的な愛を說いた。
- ④ 神が与えてくれた悔い改めの機会として、安息日を忠実に守り、すべての労働を避けなければならないと說いた。

[3] 新約聖書の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(09倫理 追)

- ① 新約聖書の「新約」とはイエスがもたらした神と人間との新しい契約であり、旧約聖書の律法は完全に否定されている。
- ② 新約聖書ではイエスが救い主キリストであるという信仰と、イエスの十字架上の死による神からの赦しが語られている。
- ③ 新約聖書では神の国が到来したこと、また神の国とローマ帝国などの地上の国との戦いが終結したことが述べられている。
- ④ 新約聖書では神の無償の愛であるアガペーと、それにこたえて眞の実在としての神へ向かう愛であるエロースとが說かれている。

[4] アッラーの意志に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(08倫理 本)

- ① アッラーの意志を示すものであるクルーン（コーラン）は、結婚や遺産相続などの生活上の規範も說いている。
- ② アッラーの意志はムハンマドを通じて人間に伝えられたが、ムハンマドにそれを仲介したのは天使だとされる。
- ③ ユダヤ教とキリスト教の聖典はアッラーの意志を示すものではないため、イスラームの聖典とは認められない。
- ④ ムスリムは、「アッラーの意志に従う者」を指し、民族の違いにかかわらず平等に信徒として認められている。

トレーニング

「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去問に挑戦してみよう。

- [5] クルアーン（コーラン）には、神がモーセに下したとされる十戒同様、十の戒律が列挙されている箇所がある。次に示す両者の要約を読み、イスラーム教とユダヤ教を比較した記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。
(23倫理 本)

【クルアーンの十の戒律】

神に並ぶものを配してはならない。
両親によくしなさい。
貧乏を恐れて子を殺してはならない。
醜悪なことに近づいてはならない。
理由なく命を奪ってはならない。
孤児の財産に近づいてはならない。
十分に計量し正しく量れ。
発言する際には、公正であれ。
神との約束を果たせ。 神が示した正しい道に従え。

【モーセの十戒】

私以外のどんなものも神とするな。
像を造って、ひれ伏してはならない。

神の名をみだりに唱えてはならない。
安息日を心に留め、これを聖とせよ。
父母を敬え。 殺してはならない。
姦淫してはならない。 盗んではならない。
隣人に関して偽証してはならない。
隣人の家をむさぼってはならない。

- ① 両宗教ともに神を唯一なるものと考え、唯一神以外の神を崇拜することを禁止しているが、ユダヤ教では偶像崇拜を許容している。
② イスラーム教の神は超越者ではないので、超越神を信奉するユダヤ教のように、神の名をむやみに唱えることを禁止する戒律はない。
③ 人間の健康と福祉は両宗教において何よりも重視されているので、ともに過労を防ぐために一切の労働を停止し休息をとる日を定めている。
④ 両宗教が定める倫理規範においては、力点の置き方が多少違うものの、ともに親孝行と並んで社会的な振舞い方が規定されている。

チャレンジ

「大学入学共通テスト」に挑戦してみよう。

- ① 様々な宗教において正しいとされる事柄についての説明として最も適当なものを、次の①～④から一つ選べ。(23倫理 本)
① イスラームにおいては、ムハンマドが啓示を受ける以前のアラビア社会の宗教的伝統を遵守して暮らすように厳しく命じられている。
② ヒンドゥー教では、バラモン教で形成された身分制度は否定され、全ての人を平等とみなし、宗教的義務を果たすことが要求された。
③ 仏教の在家信者には、不妄語、不偷盜などの五戒が行為規範として課せられていたが、出家信者にはさらに多くの戒律が課せられていた。
④ ユダヤ教の十戒においては、唯一神ヤハウエ以外の神々を崇拜してはならないことや救世主（メシア）を待望すべきことなどが定められている。
② AとBは、授業で配付された次の資料を読み、後の会話を交わした。会話中の [a]・[b] に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④から一つ選べ。(23倫理 本)

資料 クルアーンより

おお、信ずる者たちよ、どの民にも他の民を嘲笑させてはならない。これら（嘲笑される民）はそれら（嘲笑する民）よりもすぐれているかもしれないのだから。……おまえたち、互いに悪口を言うものではない。悪いあだなをつけあってはならない。信仰にはいったあとで罪悪な呼称をつけることは悪いことだ。……おお、信ずる者たちよ、憶測ができるだけ避けよ。ある種の憶測は罪である。互いにさぐりあつたり、陰口をたいたいたりするではない。……神を畏れよ。まことに神はよく憐れむお方、慈悲あつきお方である。

A：人間相互の関係に着目してみると話だけど、この資料には、
[a] と書いてあるね。

B：そう、授業でも、イスラームでは自らの共同体を大事にし、

ムスリム同士は [b] によって強く結び付いているって教わったよね。

- ① a 相手の方がすぐれているかもしれないから、人を嘲笑してはいけない
b 仲間として貧者を救済すること
② a 不確かな根拠に基づいて、人の悪口を言ってはいけない
b 1日に5回、エルサレムに向かって祈ること
③ a 限られた情報を頼りに想像力を駆使して、人を総合的に評価すべきだ
b 仲間として相互扶助を行うこと
④ a 憐れみ深く、愛に満ち溢れたアッラーを崇敬しなければならない
b 1日に5回、ムハンマドの肖像画を拝むこと

まとめと発展

- (1) ユダヤ教において、律法が存在している理由は何か。

[]

- (2) イエスはユダヤ教のどのようなところを批判したか。

[]

- (3) キリスト教が「愛の宗教」と呼ばれるのはなぜか。

[]

- (4) イスラームが、当初ユダヤ教やキリスト教を優遇したのはなぜか。

[]

- (5) 一神教は日常生活にどのような形で影響を与えているか。

[]

東洋の宗教や思想は、現代社会の文化や私たちの価値観に、どのような影響を与えていているか考えてみよう

目標

宗教は、社会の様々な場面、特に、私たちの**価値観や道徳観の形成過程**に影響をおよぼしている。思想は、**よりよい人生や社会のあり方**について、その考え方を説いている。日本を含めて東アジアの世界に、大きな影響を与えている**宗教と思想**について、まとめてみよう。

チャート

仏教以前 バラモン教／輪廻／解脱／苦行
 仏教の誕生 仏陀（ブッダ）の教え／一切皆苦／四苦八苦／縁起の法／諸行無常／諸法無我／涅槃寂靜／中道／八正道／慈悲の心
 仏教の展開 大乗仏教／上座部仏教／自利／一切衆生の救済／利他／菩薩／北伝仏教・南伝仏教
 古代中国の思想 諸子百家／孔子・孟子／儒家／老子・莊子／道家
 儒家の思想 孔子／『論語』／仁／礼／君子／徳治主義／孟子／性善説／四端／王道政治／朱子学／理氣二元論／陽明学／知行合一
 道家の思想 老子／道／無為自然／柔弱謙下／莊子／万物齊同／真人／道教／老莊思想
 キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

仏教は、**何を説いた宗教**だろうか。その教えと私たちの価値観との相違点について考えてみよう。

仏教成立以前のバラモン教の教義から、輪廻の循環、それからの**解脱を求める苦行**に対して、本質的な**苦しみ**を脱する方法を悟り説いた仏陀の教えとして、仏教は誕生した。**仏教が世界宗教**の一つとして広まる要因を考えながら、仏教の教え、**大乗仏教の成立とその伝播**について、まとめてみよう。

次に、**日本人の価値観や道徳観**の形成に影響を与えた**中国の伝統的な思想**について、**代表的な思想家**に注目しながら、その思想や考え方を学び、**人間としてのあり方や生き方**、**よりよい人生や社会のあり方**について考えてみよう。

&

トレーニング 選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

- [1] ブッダの教えを表す四つの命題である「四法印」についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(14倫理 違)
 ① 「諸法無我」とは、それ自体で存在するような不变の実体は何もない、という教えを指す。また「一切皆苦」とは、一見樂しそうなことも含め、この世の現実のすべては苦しみにほかならない、という教えを指す。
 ② 「諸行無常」とは、あらゆる行為は常に変転し続けるので、苦行にも意味はない、という教えを指す。また「涅槃寂靜」とは、我執を断った安らぎの境地へと至ることが理想である、という教えを指す。
 ③ 「諸法無我」とは、ブッダのもろもろの説法は、すべて「我などない」という一つの真理を表している、という教えを指す。また「一切皆苦」とは、心のなかの煩惱が一切の苦しみの原因である、という教えを指す。
 ④ 「諸行無常」とは、すべてのものは常に変転し続け、とどまることはない、という教えを指す。また「涅槃寂靜」とは、聖典に定められた様々な祭祀の執行を通して解脱に至るべき、という教えを指す。

- [2] 儒家の家族觀についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。(17倫理 本)

- ① 孔子は、祖先に対する祭祀儀礼を批判し、生存している自分の父母や家族を最優先に考えるべきだと説いた。
- ② 『論語』では、父母に対する孝や兄に対する悌といった徳目が重視され、それらが仁の根幹であると説かれている。
- ③ 孟子は、基本的に人間関係を五倫としてまとめ、「父子」の間には「親」という関係が成立すると説いた。
- ④ 朱子学では、個人の修養や国家の安定などとともに、家族・親族の人間関係をうまく取り仕切る「齊家」の実践が要請された。

トレーニング 「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去問に挑戦してみよう。

- [3] 大乗仏教における菩薩についての記述として最も適当なもの

を、次の①～④のうちから一つ選べ。(01倫理 本)

- ① 悟りを開こうとする求道者だが、生きとし生けるものすべて

の救済のためには自己の悟りを後回しにして献身する。

- ② 悟りを開いて真理に目覚めた者だが、実は肉体をもって出現した宇宙の真理そのものである。

- ③ 悟りを開く前のブッダの姿であり、苦行にも快樂にも偏らない中道を歩む者である。
- ④ 自己の悟りを求めて厳しい修行を完成した聖者であり、次に生まれ変わった時には仏となることができる。
- [4] 老子の説く「道」の説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(17倫理 追)
- ① 万物を育みながら、その働きを意識したり、その功績を誇つ

チャレンジ 「大学入学共通テスト」に挑戦してみよう。

① 「資料を比較しながら、さまざまな思想の源流について理解を深めよう」という課題にあなたが取り組むとする。次のあなたの発言は、課題について調べたことや分かったことをまとめた発表の一部である。これを読み、下の(1)～(4)に答えよ。(18倫理 試)

(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

あなたの発言

私は、「倫理」の授業で [ア] に興味をもち、調べてみたところ、それに関して書かれている資料として「[イ]」という記述を見つけました。さらに、[ア] を説いている教えを調べてみると、[ウ] も分かりました。これらのことから、[エ] と考えました。

- (1) あなたの発言の [ア] に入る語句を、次の①～④のうちから任意に一つ選べ。
- なお、(1)で①～④のいずれを選んでも、以降の(2)～(4)の問い合わせについては、それぞれに対応する適当な選択肢がある。
- ① 天国 ② 空 ③ 非攻 ④ 梵我一如
- (2) (1)で選んだ [ア] について、あなたの発言の [イ] に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
- ① いや、まったくのところ、おまえたちは審判を嘘だといっている。しかし、おまえたちの上には監視役たちがいる。高い書記がいる。彼らは、おまえたちの所業をよく知っている。敬虔な者は、至福の中に住むが、放蕩者は、業火の中に住み、審判の日、その中に焼け滅びる。そこから抜けだすこともかなわぬ。
- ② 一人の人間を殺害すると、それを不正義として、きっと一つの死刑の罪があてられる。(中略) 百人を殺害すると百の不正義をかさねたことになって、きっと百の死刑の罪が適用されるわけである。(中略) ところが、他国を攻撃するという大きな不正義を働くものについては、それを非難することを知らず、かえって追従してそれを誉めたたえて正義であるといっている。
- ③ 芽や諸行などの諸存在に自性がもしあるとすれば、すでにそれはそのものとして現に存在しているのである。なんの必要があってそれに対する因や縁が考えられるのであるか。つまり、諸行や芽が現に存在するものとしてなりたっているならば、それを再び成立させるために、無明や種子などがその因や縁として設定される必要はないはずである。
- ④ この世の万物は最高原理を本質としている。それは真にあるもの、それはアートマンである。この世のすべてはこのアートマンである。この万有はブラフマンにほかならない。この世の万物はアートマンにほかならない。この世において何物も、多様には存在しない。そして、もしこのようではないとすれば、一者を認識することによってすべての認識が達成さ

- たりすることのない、万物の母としての根本原理である。
- ② 人間の感覚や知性によっては把握できない、神秘的な宇宙の根本原理であり、名付けようがないため「無」とも呼ばれる。
- ③ 何もしていないように見えながら天地万物を生み出し、成長させ、秩序づける、無限の力をもつ根本原理である。
- ④ 宇宙や人間など万物を貫く様々な働きの根本原理であり、道德規範としての「礼」を必然的に規定するものである。

れはしないのである。

- (3) (1)で選んだ [ア] について、あなたの発言の [ウ] に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
- ① この教えは、封建制度が崩壊し始め、諸侯が国の秩序安定をはかり富国強兵に努めた時代の中国で説かれたもので、古い習慣や自説を固く守り続けることを意味する故事成語がこの教えから生まれたこと
- ② この教えは、現世での生き方が来世の在り方を決定すると説き、多神教の宗教としてインドにおいて発展したもので、その後、民間信仰等と融合して、現在のインドに根づいている宗教に変容したこと
- ③ この教えは、争いが絶えず、貧富の差が大きかったアラブ社会において、唯一神の前の信者の平等、同胞愛、社会的な正義を説き、生活すべてにおいて聖典に従うよう信者に求めたこと
- ④ この教えは、戒律の解釈の違いから諸部派に分かれ、その部派の在り方に対する批判から改革運動が起こった際、自利行と同様に利他行も重視する立場を生み出したこと
- (4) (1)で選んだ [ア] について、あなたの発言の [エ] に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
- ① 人間は平等に神の裁きを受けて死後の運命が決定されると、この教えでは捉えていることがわかりました。混沌とした社会だからこそ、神の言葉のままに生きようとしたのだろう
- ② すべての物は自らを成り立たせる本質などなく、他から成り立たせられるものであるに過ぎないのではないかと思いました。また執着から離れることも必要だと思いますが、そうすることは非常に難しい
- ③ 宇宙の根源の原理と自己の永遠不滅の実体とが一体となった境地に達することで、苦から逃れ安らぎを得られたとしたのだと思いました。そのために厳しい修行や禁欲の生活を必要としたのだろう
- ④ なぜ世界から戦争がなくなるのか疑問をもちました。戦争がなくなり平和な世界が来るよう、すべての人々を愛する無差別で平等な愛が求められているのではないか

まとめと発展

- (1) 大乗佛教では、觀音菩薩など菩薩への信仰が生まれたが、そもそも菩薩とはどのような存在であったか、まとめてみよう。
- []
- (2) 性善説の立場を説いた孟子の理想の政治である「王道政治」は、「霸道政治」とどのように違うのだろうか、まとめてみよう。
- []

日本の豊かな自然と四季の細やかな変化は、日本人の思想とどのように関係しているのだろうか

目標

日本は、中国や朝鮮、インドさらには欧米の思想を積極的に受容しつつ、旧来の思想を捨て去ることなく保存し、日本独自の思想を形成してきた。日本の風土に根ざした伝統的な文化や思想をまとめてみよう。

チャート

日本の風土 和辻哲郎『風土』／モンスーン型／豊かな自然と四季の変化／島国
 日本古来の信仰 八百万神／祭祀／清明心／穢れ／祓い・禊
 仏教の受容と隆盛 蕃神／神仏習合／本地垂迹説／
 「世間虚偽 唯仏是真」／鎮護国家／密教／「一切衆生悉有仮性」／大日如来／阿弥陀仏／浄土信仰／末法思想
 鎌倉仏教の展開 浄土宗／浄土真宗／念仏／曹洞宗／
 臨済宗／坐禪／日蓮宗／唱題
 キーワードの意味を確認し、その内容や関連事項、役割の変化をまとめておこう。

コンパス

日本の国土や気候の特徴と、日本人の思想がどのように関係しているかに注目しよう。さらに、外来の思想を、日本古来の生活や信仰と結びつけながら受容し、独自の展開を遂げている点にも注目しよう。
 蕃神として仏教が伝来し、奈良・平安時代には仏教が国家を守護するものとして鎮護国家となった。
 密教の伝来によって、大日如来と一体化する成仏により仏としての可能性が広がり、末法思想、浄土信仰の流行から、鎌倉時代はさらに仏教が展開したこと、歴史的な背景も理解しながら確認しよう。

&

トレーニング 選択肢に示されている用語や事柄を通してチャートの内容を確認しよう。

- [1] 平安時代に盛んとなり、当時の人々の信仰に影響を与えた本地垂迹説に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(08倫理 本)
- 仏が仮に人になって日本の国土に現れるとする考え方
 - 神が仮に仏となって日本の国土に現れるとする考え方
 - 仏が仮に神となって日本の国土に現れるとする考え方
 - 神が仮に人となって日本の国土に現れるとする考え方
- [2] 鎌倉時代に活躍した僧の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(11倫理 追)
- 法然は、念仏弾圧を受けて越後國へ流罪となり、その地で妻帯し非僧非俗の自覚に立って自らの仏道を実践した。
 - 日蓮は、自らを『法華経』に登場する菩薩になぞらえ、念仏の力によって万人が救済される仏国土の実現に生涯を尽くした。
 - 末法思想を否定した道元は、ひたすら坐禪に打ち込むという修行こそがそのまま悟りであるとする修証一等を唱えた。
 - 華厳宗を再興した明惠は、『摧邪輪』を著し、源信の觀想念仏について、菩提心を否定するものだと厳しく批判した。

トレーニング 「コンパス」の視点や課題意識の「活用」に重きを置いた過去問に挑戦してみよう。

- [3] 平安時代初期、仏教における学びの意義や方法を確立しようとした人物の一人として、最澄がいる。最澄についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(15倫理 本)
- 仏教の力によって國家の安泰をはかる鎮護国家の考え方を否定し、世俗を離れた奥山での学問と修行を重んじた。
 - 各人の能力や資質によって到達できる悟りに違いがある、とする考え方を批判し、生あるものは等しく成仏し得る、と說いた。
 - 大乗菩薩戒を受けた者を官僧とするそれまでの制度を否定し、鑑真が伝えた正式な授戒儀式に立ち戻るべきだと主張した。
 - 入唐して天台の奥義・禪・密教を学び、帰国後、これらを総合

した日本天台宗の教えを、主著『三教指帰』によって示した。

- [4] 日本における仏と神との関係についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(18倫理 追)
- 蕃神とは、外国の神という意味であるが、仏教伝来当初は日本の神を指して使われた語である。
 - 神宮寺とは、神前で読経するなど、神に対して仏教の儀式を行うために神社の境内に設けられた寺である。
 - 權現とは、仏が仮に神として現れることを指して、反本地垂迹説の立場から唱えられた語である。
 - 神仏分離令とは、仏教を神道から切り離し、仏教の優位を明確にするために出された法令である。

- [5] 次のア～ウは、日本の佛教者についての説明である。その正誤の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。(17倫理 追)

- ア 空海は、佛教の多様な教えを、大日如来の教えである顯教と釈迦の教えである密教に分類したうえで、密教こそが人々を悟りに導く究極の教えであると主張した。
- イ 蓮如は、平易な和文で『教行信証』を著し、自力の修行ではなく、阿弥陀仏の他力によって極楽往生を遂げるべきだと説く淨土真宗の教えを、人々に広く浸透させた。
- ウ 日蓮は、災害の多発する状況は、釈迦の究極の教えである『法

華経』が軽視されていることに起因するとして、禪や念佛を厳しく排斥し、『法華経』に帰依すべきだと主張した。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
② ア 正 イ 正 ウ 誤
③ ア 正 イ 誤 ウ 正
④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

チャレンジ 「大学入学共通テスト」に挑戦してみよう。

- ① 次の留学生と先生の会話文を読み、間に答えよ。(資料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(18倫理試)

留学生：この週末、「日本の宗教美術」という展覧会を見に行ってきました。とても面白かったです。

先生：それはよかったですね。何か印象に残った作品はありましたか。

留学生：はい。展覧会のチラシのこの図（図1）なのですが、これは那智の滝を描いているのですね。滝は自然物でしょう。どうして宗教美術の展覧会に滝の絵が展示されているのでしょうか。とても不思議に思いました。

先生：それは、aだと思いますよ。

留学生：ああ、そういうことですか。それからこちらの図（図2）ですけれど、ずいぶんいろいろな仏や菩薩の姿が描かれていますね。私の出身地であるbでは、cが信仰されていて、仏像というと釈迦牟尼仏がほとんどですから、とても驚きました。

先生：この図にはいろいろな仏や菩薩が描かれていますが、このような図をdといって、仏の悟りの完全な世界を表していると言われています。一番外側には、人喰い鬼まで描かれていることもあるのですよ。

留学生：えっ。仏の完全な世界に何で鬼が必要なのでしょう。

先生：それは、あらゆるもの排除せずに、仏の真理の一つ

図1

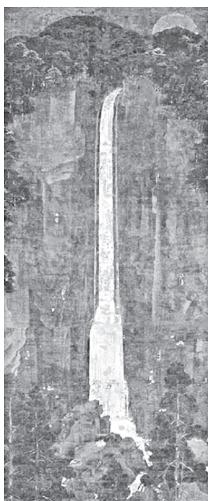
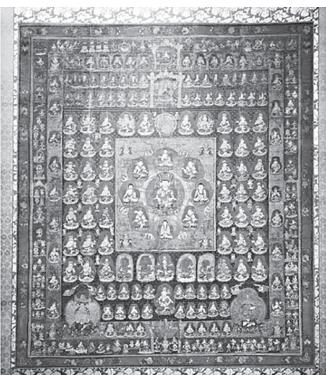


図2



の現れとして意味づけようとする考え方を表しているのと言われています。

留学生：同じ佛教と言っても、いろいろですね。現代の日本人の宗教意識ももっと知りたいです。

- 問1 aに入る説明として適当なものを、次の①～④のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。

- ① この滝そのものが御神体だから
② この滝が「祀る神」であると同時に「祀られる神」であるから
③ 清らかな滝の水が、古来、被造物としての神聖さの象徴だから
④ 日本では古来、自然物が神格化されてきたから

- 問2 b・cに入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① モンゴル 大乗佛教 ② チベット 大乗佛教
③ タイ 大乗佛教 ④ モンゴル 上座部佛教
⑤ チベット 上座部佛教 ⑥ タイ 上座部佛教

- 問3 dに入る語句について、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この図は、臨終來迎の儀式を執り行うために用いられた。
② この図に描かれた像は皆、中央にいる大日如来の分身である。
③ この図の作成方法は、『山家学生式』の中で詳しく述べられている。
④ この図は、末法思想が広がるにつれ盛んに描かれるようになった。

まとめと発展

親鸞の弟子の唯円は『歎異抄』の一節で、「善人なをもて往生をとぐ、いはんや悪人をや」と親鸞の悪人正機の考え方を説いているが、この言葉はどのような意味だろうか。その考え方をまとめてみよう。